

——電磁界理論の進展と無線技術特集号（英文論文誌 C）論文募集——

電磁界理論の進展と無線技術特集号編集委員会

近年、センシングやメタマテリアルズ、大規模構造の散乱問題、さらには通信システムにおける伝播路解析など、電磁界理論/計算電磁気学が中心的役割を果たすテーマがますます増えてきています。電磁界理論研究専門委員会では、本年9月末「電磁界理論シンポジウム」を開催して集中的に研究成果を発表します。この機会に、電磁界理論の進展と無線技術に関する最近の新しい研究成果を総括することを目的として、これら会議の主題である、「電磁界理論の進展と無線技術」特集号“Special Issue on Wireless Technologies and Computational Electromagnetics”（平成17年12月号）の発行（電子情報通信学会英文論文誌C分冊）を企画しました。本特集号では、電磁界理論の進展と無線技術についての論文投稿をお願いしたいと考えており、電子情報通信学会電磁界理論研究専門委員会が技術共催して開催される国際会議（2005 IEEE/ACES International Conference on Wireless Communications and Applied Computational Electromagnetics）等での発表成果を発展させた論文投稿も歓迎致します。

1. 対象分野

以下に示すような電磁界理論と無線技術に関する分野を含め、これ以外の分野も投稿可能です。

電磁界理論（基礎理論）/放射・伝搬/電磁現象/散乱・回折/レーダ断面積/アンテナ理論/リモートセンシング/信号処理/数学的解析理論と応用/周期構造/数値解法理論/計算電磁気学/ランダム媒質・粗面/量子電磁力学/キラル媒質/非線形媒質/メタマテリアル/電磁環境/時間領域解析/生体への電磁波応用/高周波漸近解法/波動情報処理/逆問題・逆散乱/他系との結合理論と解析/光・マイクロ波・ミリ波導波路/非線形問題（電子波・X線導波路含む）/波動技術の無線通信への応用（電波伝搬解析、アンテナ）など

2. 論文の執筆と取り扱い

論文の形式等の執筆の詳細は Information for Authors (<http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji.html>) をご参照下さい。ただし、論文誌の掲載ページ数は8ページ以内を原則と致します。なお査読後の再提出期間(通常は60日)を短縮する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。本特集への論文投稿については下記に従い、くれぐれも間違いのないようお願い致します。

3. 投稿方法

査読作業の円滑化を図るため、本特集では論文の電子投稿を行います。次の手順で、投稿を進めてください。

(1) 電子投稿

論文の仮登録と論文(図、表を含む)の電子ファイルを学会のWebページ(http://review.ieice.org/regist_e.wbt)でアップロードしてください。受け付けられるファイル形式は、Adobe Acrobat(R)のPDFファイルです。

(2) 紙原稿および著作権譲渡承諾書の郵送

論文(図、表を含む)の紙原稿2部、著作権譲渡承諾書(Form on Copyright Transfer and Page Charge Agreement)と仮登録確認用紙(Confirmation Sheet of Manuscript Registration)を下記まで郵送してください。送付する封筒に「電磁界理論の進展と無線技術」と朱記して下さい。

4. 論文投稿締切 ~~平成17年3月19日(土)~~平成17年3月28(月)必着

5. 郵送先および問い合わせ先

廣瀬 明 東京大学大学院工学系研究科
電子工学専攻
〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1
電話:03-5841-6695, Fax:03-5841-7492
E-mail: ahirose@ee.t.u-tokyo.ac.jp

6. 特集号編集委員会

委員長 : 安藤 真 (東工大)

幹事 : 廣瀬 明 (東大), 山崎 恒樹 (日大)

編集委員: 安藤 芳晃 (電通大), 稲沢 良夫 (三菱電機), 後藤 信夫 (豊橋技科大), 白井 宏 (中大), 田中 雅宏 (岐阜大), 陳 強 (東北大), 辻 幹男 (同志社大), 服部 克巳 (千葉大), 早川 正士 (電通大), 堀 俊和 (福井大), 松本 正行 (阪大), 横田 光広 (宮崎大), 李 可人 (NICT)